

三田4・5丁目・高輪
白金・白金台

発行：高輪地区総合支所
協働推進課



みなとふ

Takanawa
Community News Magazine

CONTENTS

② 地域のイベント

夏祭り～祭りだ!ワッショイ!～

- 四の橋 夏祭り
- 豊岡町会盆踊り大会
- 春日神社大祭
- 白金氷川神社大祭
- 東京アメリカンクラブ 盆踊り
- 高輪神社例大祭

Let's ミュージック!

寺町コンサート

白金高輪

グリーンミュージックフェスティバル

③ この街にこの人あり

明治学院大学教授・社会福祉学者
河合 克義さん

④ ⑤ さんぽみち

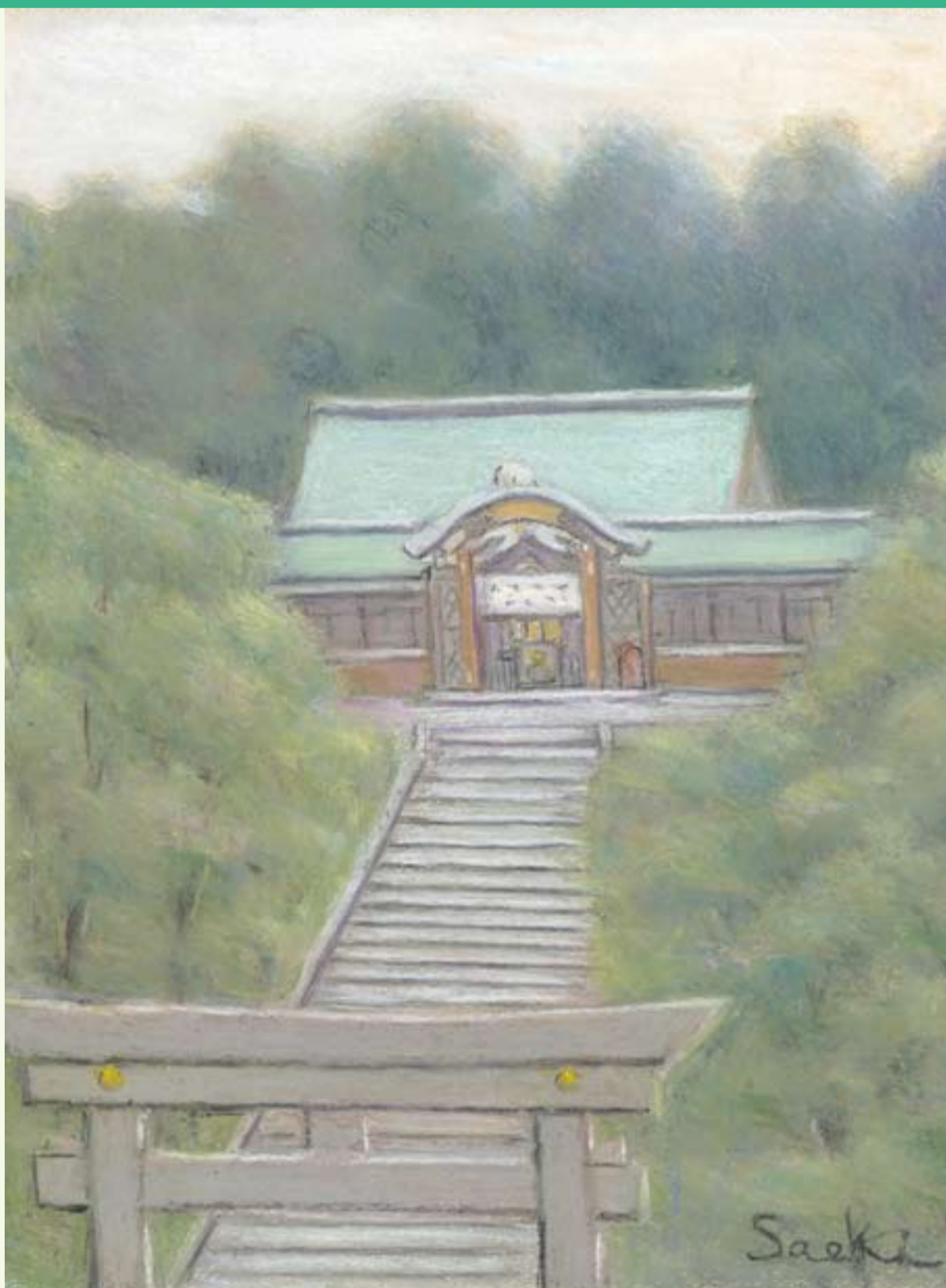
2つの顔を持つ町、白金!

⑥ ⑦ 地域のHOTな人たち

緑を守り育てる!

- 緑のカーテン
- みどりのサポーター
- 東禅寺のどんぐりの森づくり
- 桂坂を花いっぱいにする会

表紙絵 白金・氷川神社 佐伯 庄吾さん(高輪在住)



緑で風の道をつくらう

50年も昔の話で恐縮ですが、夏、夕方になると必ず縁側に涼しい風が通り抜けた記憶があります。昭和9年の寺田寅彦氏の隨筆に、「夏の夕べの涼風は帝都随一の名物であると思われるのに、それを自慢する江戸子は少ないようである」という一文があります。当時の東京では、夕べの涼風は当たり前だったのでしょうか。

現在の東京は、どうでしょうか。壁のように立つ高層建築群が海からの風を遮り、さらに、冷房の排熱やアスファルトの輻射熱などによる都市のヒートアイランド現象とやらで、百年間で3℃以上も温度が上がりました。「夕べの涼風」という言葉さえなくなってしまうかもしれません。一体、これから東京の夏はどうなってしまうのでしょうか。

少し、ほっとするのは、港区環境課の調査によると区内ではこの白金・高輪・三田地区は夏、最も涼しい地域だそうです。それは、この地区が港区の中で緑が最も多く、緑が熱を吸収するためだからです。さらに、連続した緑は風を呼びます。

ドイツのシュトゥットガルト市ではまちの真ん中に連続する緑地帯をつくり、風の道をつくることに成功しました。わが街でも、海から続く緑地帯をつくれれば、夕べの涼風を取り戻すことができるのかもしれない。みんなで緑を守り育て、海からの素敵な風を呼ぶ「風の道」ができるといいですね。

地域のイベント

夏祭り ~祭りだ!ワッショイ!~

四の橋 夏まつり

四の橋夏まつりでは、恒例の鼓笛隊パレード、和太鼓や大ジャンケン大会、盆踊りなどイベントで盛りあがります。楽しさいっぱいの夏まつりを楽しんでください!

- 開催：8月7・8日(土・日)
- 場所：四の橋～白金商店街



豊岡町会盆踊り大会

町会主催の盆踊り大会です。縁日もあります!

- 開催：8月7日(土)
- 場所：豊岡町会第二会館前広場 三田 5-7-8



春日神社大祭

各町会に神酒所がつくられ、10ヶ町の神輿が桜田通りに勢揃いすると町内はお祭り一色となります!地域に密着したお祭りと街の賑わいを楽しんでください!

- 開催：9月4・5日(土・日)
- 場所：春日神社 三田 2-13-9



白金氷川神社大祭

氏子が20町会にまたがる氷川神社。町内ごとに神酒所がつくられます。神社でお祓いを受けた後、神輿や山車が町内を巡行してお囃子車が祭りを盛り上げます!

- 開催：9月18・19日(土・日)
- 場所：白金氷川神社 白金 2-1-7



東京アメリカンクラブ 盆踊り

太鼓のパフォーマンス、浴衣コンテストや港区民謡舞踊連盟との盆踊りなど、アメリカのカーニバルと日本の夏祭りを楽しめるインターナショナルなお祭りです。東京アメリカンクラブの高輪仮施設は、来年、麻布台に移転します。高輪地区での最後の夏まつりを楽しみましょう!

- 開催：8月7日(土) 16:00 ~ 20:00
- 場所：東京アメリカンクラブ駐車場 高輪 4-25-46



高輪神社例大祭

今年も各町内の神輿が練り歩きます!3年おきの宮神輿は来年担げます!

- 開催：9月11・12日(土・日)
- 場所：高輪神社 高輪 2-14-18



Let's ミュージック!

白金志田町倶楽部JAZZライブのタベ ほんのぼのキューバ音楽! 演奏:「ソリサス」

「白金でお洒落な大人の音楽を楽しもう!」をコンセプトに、ボランティアグループ白金志田町倶楽部が主催して白金の飲食店や花店、ゴルフラウンジ等で開催しているプロミュージシャンによるJAZZライブ。2009年3月から毎月1回開催され、25回目となる今回は、女性3人ユニット「ソリサス」によるほんのぼのとしたキューバ音楽です。パーカッション、マリimba、リコーダーの協演、そしてステージと客席が一体となった楽しい演奏を堪能ください。なお、保護者同伴に限りお子様の参加も可能です。



- 日時：8月27日(金)19:00 ~
- 場所：David's Deli(イスラエル料理) 三田 5-13-13
- ミュージックチャージ：1,500円(子ども500円) ※飲食代別
- 【問い合わせ】白金志田町倶楽部 ☎3444-2920 予約制(先着30名)
- ✉kai@ifaps.org URL <http://shidamachi.exblog.jp/>

寺町コンサート

ザルツブルグ音楽院の若き指揮者がミニ・オーケストラを振る!

前回、三田の正覚院で行われた芸術活動家協会主催の寺町JAZZコンサートは、80名を超える入場者があり好評でした。寺町コンサート第3弾は、ザルツブルグ音楽院在学の指揮者中島章博氏と、弦楽13~16名(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)編成のミニオーケストラによるカジュアルコンサートを開催します。ウィーン、ザルツブルグなどの映像紹介もあり、中島氏のトークと名曲により音楽の都オーストリアの香りを楽しむことができます。



- 日時：9月19日(日)14時開演(1時間30分程度) 13時30分開場
- 場所：東海大学高輪校舎1階4101教室
- 主催：芸術活動家協会
- 協力：東海大学高輪校、松ヶ丘会、二本榎町会など
- 入場整理券：500円 予約制 定員：150名
- 【問い合わせ】芸術活動家協会 ☎090-8452-1229 (コンサート窓口専用電話)
- ✉info@eas-artist.org

ザルツブルグのモーツァルテウム音楽院在学中島章博氏

白金高輪 グリーン ミュージック フェスティバル

アマチュア出演者を募集!!

地域の様々な世代の人たちが集まり、一緒に音楽を楽しむことで地域への誇りと愛着を深められるイベント!今年1月に開催したフェスティバルは、アマチュアとプロの音楽家たちが大集合し、歌やコーラス、ミュージカルと多彩な音楽会でした。今年度も引き続き開催いたしますのでぜひご参加ください!

- 日時：11月27日(土)
- 会場：明治学院大学キャンパス内
- ★後日、アマチュア出演者を募集します。詳細は下記問い合わせへ。

- 【問い合わせ】高輪地区総合支所協働推進課 地区政策係 ☎5421-7123 (担当/田中・中嶋・山根・安藤・河村)



この街にこの人あり

明治学院大学教授・社会福祉学者 河合 克義さん

●社会福祉の道に進んだのは父と母の影響がもたらした
—先生が福祉の研究の道を歩まれたきっかけは—

私は北海道の出身ですが、父が技術者だったので、小さい頃から機械いじりが好きで機械工学の道に進もうと思っていました。ある時、急に社会福祉分野に進む決心をしました。母が福祉や地域活動を熱心に行っており、父が組合や地方議員で社会活動をしていた影響を受けていたのかもしれない。社会の底辺で生活に苦しみ、ひとりぼっちになっている人への私のこだわりは、家庭環境の中で生まれたと思います。

●港区チャレンジコミュニティ大学は地域リーダー養成のために創立された
—先生は3年前チャレンジコミュニティ大学設立に携わった方のお聞きしましたが、どのようなお気持ちで設立されたのですか—

研究室では港区を始め各地の高齢者の実態調査を行ってきました。港区ではひとり暮らしの高齢者が社会的に孤立している方が多い状況がわかりました。それは地域の組織や商店街などがあまり活発でない地域社会の状況に原因があると感じていました。最初に港区の方からチャレンジコミュニティ大学の設立の話があった時は、すぐに大賛成しました。チャレンジコミュニティ大学で地域リーダーを育て、地域社会ネットワークが構築できたら高齢者の社会的孤立を防ぐことができると思います。

—大学のカリキュラムはどのように決められたのですか—

大筋は港区から、社会福祉、地域行政の講座を中心に一般教養として美術・音楽、体育などの講座があったら

どうかという提案がありました。大学側でそれにふさわしい講座と教授陣を割り当てました。充実した授業内容になっていると思います。

●港区チャレンジコミュニティ大学出身者は実践していく意欲が高いです
—チャレンジコミュニティ大学が設立されて3年になりますが、その成果はいかがですか—

授業を受けた学生が頭で理解するだけでなく、学んだことを実践しようとする意欲が高いのに驚きました。他の



高輪地区は港区の中でもひとり暮らし高齢者の割合が高いところ。ひとり暮らし高齢者の対策が課題です。地域ネットワークづくりの強化に努める必要があります。高齢者の方は買い物にも苦労されているようです。

●大都市のひとり暮らし高齢者に対する関心が高まっています
—昨年、『大都市のひとり暮らし高齢者と社会的孤立』という本を出版されましたが、出版の意図と反響はいかがですか—

区で同じような学習講座もあります。港区の学生の実践する意欲は高く、驚くほどです。また、学生同士の仲間ができて、お互い刺激し合いながら地域に貢献しようとする意欲も、予想外の収穫でした。

—チャレンジコミュニティ大学の今後について、また卒業生について、どのようにお考えですか—

入学者がいるかぎり続けて行きたいと思っています。大学についての広報が大事ですね。卒業生一人一人意欲的に活動しているこ

とは、喜ばしいことだと思いますが、さらにまとまって何か社会貢献の活動をしていくこともよいと思います。

●高輪地区は地域ネットワークづくりが必要です
—高輪地区(三田4・5丁目、高輪、白金、白金台)について、どのようなことをお感じになりますか—

チャレンジコミュニティ大学のお陰でこの地域に知り合いが増え、歩いていくとすぐに声をかけられます。悪いことはできないですね(笑)

●家族や地域のネットワークがどんどん希薄になっています
—この本に書かれているひとり暮らし高齢者の調査はどのようにして行なわれましたか—

港区と横浜市鶴見区のひとり暮らし高齢者を対象に、行政・社会福祉協議会と研究室が協力して行いました。港区は1995年、2004年の2回、鶴見区は2006年にアンケート調査を行いました。さらに、2次調査として訪問面接調査も行いました。

アンケート調査の回収率はいずれも70%以上と高くなっています。鶴見区の訪問調査では、毎日の生活の状況がわかるように日記を書いていただきました。
—港区では調査からどんなことがわかりましたか—

港区のひとり暮らし高齢者出現率は、大都市で全国6位、島しょ部を除き、東京都の中で第1位と高くなっています。実質ひとり暮らし高齢者の85%は女性で、女性の割合が高くなっています。また、港区は豊かな街というイメージが強いですが、ひとり暮らし高齢者のうち、3割の方が生活保護基準以下の所得になっています。

2004年調査では正月三日、ひとりで過ごされた方の割合はひとり暮らし高齢者の35%になっています。また、病気など緊急な事態になった時、誰も来てくれない方の割合は15%もいました。明らかに、家族や地域のネットワークが欠如しており、ひとり暮らし高齢者の方が孤立している実情がわかりました。

—毎日の生活の状況の記述や日記で様子がよくわかりますね—

実態にご自宅にお伺いして思ったことは、とにかく回答する方がとても協力的だったということでした。聞き取りをま

めた記述や調査対象者自らが書いた日記により、ひとり暮らし高齢者の生活の具体的な様子を把握することができました。画期的なものだと思っています。

●ひとり暮らし高齢者に対し、地域の住民と行政の専門家が手を携えて対応することが必要です
—社会的に孤立しているひとり暮らし高齢者に対し、行政や地域はどのようなことができるでしょうか—

介護保険などの社会福祉制度は、サービスを自ら選んで契約する仕組みになっています。孤立しているひとり暮らし高齢者は、自ら選ぶことや契約することに不得手な方が多いのです。地域の住民と行政の専門家が手を携え、ひとり暮らし高齢者の方に寄り添って必要なサービスをもっと気楽に利用していただく配慮が必要ですね。

◆インタビューを終えて

研究室の暖かい雰囲気に加えて親しみある人柄に接し、記者たちは先生と話が弾み、すっかり長居をしてしまいました。この高輪地区に多いというひとり暮らし高齢者の孤立について、これからしっかりと考えなければなりません。



河合 克義 (かわい かつよし)

1949年北海道生まれ。明治学院大学大学院社会学研究科社会学・社会福祉学専攻博士課程修了。フランス・ナンシー大学社会学研究所客員研究員、明治学院大学社会学部長、副学長、学校法人明治学院大学理事を歴任。港区チャレンジコミュニティ大学の設立メンバーの一人。現在、明治学院大学社会学部教授。

みち 待つ町、白金!



恵比寿、そして古川を隔てて北は南麻布に接しています。おしゃ
 せ、日本の近代工業の礎ともなったところなのです。現在も都心
 には昔ながらの町工場が現役で操業し、2・4・6丁目の台地は閑
 り通りには大正から昭和にかけての町家が軒を連ねています。
 め、かつての東京の雰囲気を残す白金の街歩きを、存分

(担当/伊関・安・滝川・吉田・明石・河村・渡邊)
 イラスト：和田三枝さん



②きえんきえら (木造2階建て)

港区歴史的建造物
 大正7年に建てられた町家、以前は金物屋でしたが、現在はパーとして活用されています。

⑩清水豊店 (木造2階建て)

港区歴史的建造物
 昭和10年ごろに建てられ、始めは油屋でしたが、昭和19年ごろ現在の豊屋に移り住みました。

④狸橋

嘉永7年(1854)版の白金の絵図に狸そばが載っています。ある風の強い晩に、手ぬぐいを被った男に化けた狸がやってきて、そばを注文、柿のへたをお金と騙して払ったのがばれて、とちめられ、大狸になって逃げていったという伝説が残っています。

③国旗掲揚台

『国威宣揚 三光協和会 昭和12年11月3日建之』とあります。三越湯の横に、ひっそりと立っています。昭和12年は日中戦争が勃発。白米やパーマメント禁止など国民への厳しい統制令が、次々としかれていく時代でした。



🔩：この辺りは町工場が点在しています。

●白金の坂

白金の町には、馬の背のような目黒通りから古川の方へ下りてくる4本の坂道があります。

① 明治坂

昔からあった坂ですが、明治坂と呼ばれたのは大正初年からと伝えられています。坂の上(白金6丁目5番あたり)に明治学院の建物があったことからついた名前のようなのです。



② 蜀江坂

江戸時代、坂上の丘の眺望と紅葉の美しさが、中国の河川、蜀江の風景を思わせたことから名づけられました。また、平将門がここで蜀江錦の衣の袖を落としたからという説もあります。



⑤ 大雄山 興禅寺

延宝2年(1674)建立。米沢上杉家の菩提寺光禅寺と記されている時代もあります。このあたりの丘を神心山(雷神山)といい、江戸時代の文書に『光雲寺(光禅寺の誤りか)の紅葉が美しく、中国の紅葉の名所、蜀江になぞらえ、蜀江台(古くは卒古台)と呼ばれた。』とあります。

③ 三光坂

坂下の専心寺の境内に、葉が三本の松があり、仏具になぞらえて、「三針の松」といわれていました。そこから三葉坂、三針坂などとなり、転じて三光坂となりました。古地図や名所図会には三針坂と出ています。



⑥ 松宮山 三葉院専心寺

元禄9年(1696)芝金杉から移転。三光坂の由来となった松がありました。



④ 名光坂

昔、このあたりがホテルの名所で、名光という坂名がついたという説と、東那光という地名から、那光坂と呼ばれていたのが、名光坂となったという説があります。

⑦ 北里大学

コッホ・北里神社
 正面左方向に、2本の石灯籠が立つ小さな祠(ほこら)「コッホ・北里神社」があります。ベルリン留学時代の恩師コッホ博士の遺髪を御神体として祠を建立し、北里博士が逝去後、門下生達がコッホ祠の傍らに北里祠を設け、北里研究所の守護神、崇敬報恩のしるしとして崇めてきました。北里祠が戦災で焼失し、これを機に合祀され、「コッホ・北里神社」として祀り、毎年コッホと北里の命日には、両博士を偲んで例祭と献花を行っています。

北里柴三郎記念室

日本近代医学の父、北里柴三郎博士の生い立ちから、その研究業績等を資料と写真パネルによって詳しく紹介しており、北里研究所の設立から現在までの歩みや、博士の交友関係門下生等の、貴重な資料を見ることができます。
 開室=月曜日~木曜日 午前10時~午後3時
 休室=金曜日~日曜日、祝日(臨時休室日あり)
 入室料=無料



⑧ 白金アエルシティ

平成17年11月に開業した新しい街「白金アエルシティ」は高層オフィスやマンション、児童遊園などを併設する複合施設で、敷地内に町工場が入る工場棟を持つなどユニークな面を備えています。

パステル画：佐伯庄吾さん

●白金の歴史

応永年間(1394-1411)、この地を開墾した南朝の国司、柳下上総介が、大量の銀(シロカネ)を所有していたため、「銀長者」と呼ばれていました。これが変じて「白金長者」となり、地名となったと伝えられています。

江戸時代前までは白金原と呼ばれる原野でしたが、江戸開府と共に、江戸城や東海道にも近いことから、高台には大名の下屋敷が多く建てられ、また、江戸城の拡張工事により、八丁堀周辺から寺院が移築されるなど、次第に人が住むところとなり、白金村となりました。村は地理的に武蔵国豊島郡と、同在原郡の境界上にあったため、長い間、区画が定まらず、入会地(共同耕作地)とされていました。

明治8年(1875)、芝赤羽に日本最初の機械製作の官営工場として、工部省「赤羽工作分局」が作られると、当時の運送手段である水運に便利な古川沿岸に、民間の工場も集積し始めました。これに伴い、郊外の田園地帯にすぎなかった白金は大手工場の下請けの町工場を核とする商工業の町として発展を遂げました。戦前の商店街には多くの商店が軒を連ね、映画館や演芸館もあったといいます。

第二次世界大戦では大きな打撃を受けるも、その後の復興で、昭和30年代には街は戦前の活気を取り戻していましたが、しかし高度経済成長による土地価格の上昇や、道路拡張等により、多くの町工場が移転、廃業を余儀なくされました。

街が変わったのは昭和63年に始まった白金1丁目東地区市街地再開発事業から。地下鉄も開通し、独自の技術やノウハウを生かしてがんばる町工場が点在し、今は独特な活気のある街となっています。

⑨三井たばこ店(木造2階建て)

港区歴史的建造物

昭和9年に建てられ、当時の陳列棚やたんすなどがそのまま残され、たばこ屋の雰囲気をよく残しています。他にも居間、仏間、銅版葺きの木戸門など、貴重なものが多く残されています。

⑫聖心女子学院正門(レンガ造り平屋建て)

港区歴史的建造物

明治42年に建てられた、広島原爆ドームを設計したチェコ人のヤン・レルルの日本における現存する唯一の作品です。(原爆ドームは6年後の竣工)亀の彫刻は佐合亀三郎氏から敷地を購入したためといわれています。建設当初は三光坂に面して立てられていましたが、後に現在地に移築されました。2010年3月東京都選定歴史的建造物の選定を受けました。



白金北里通り

⑱覚栄山 正源寺

西方三十三観音の27番聖観音、西方六阿彌陀の5番阿彌陀如来を祀っています。

⑯大光山 重秀寺

元禄7年(1694)に麻布六本木から移転。

⑰智光山 立行寺

寛永7年(1630)に大久保彦左衛門忠教によって麻布市兵衛町に創建されましたが、火災に遭い、寛文8年(1668)当地へ移転してきました。鞘堂付きの彦左衛門の墓があることから、大久保寺とも言われています。門前の道を大久保通りといい、高輪二本榎から麻布本村へ向かう古街道だったといわれます。



⑱冬嶺山 本寿院松秀寺

嘉元年間(1303-1305)武蔵国高井戸の地に仏頂山浄光寺として開創、宝暦2年(1752)紀州家当主宗将により、白金村に移転、明和2年(1765)松秀寺となりました。往時は桜田通りの反対側までも寺領だったそうです。都内でも数少ない時宗のお寺です。山門、水舎は19世紀前半のものですが、港区の歴史的建造物になっています。



①飛び地

道路で分断されましたが、ここも白金6丁目です。

⑪雷神山(雷神社)

平安時代に疫病を鎮めるため、雷神を祀る雷神社が建立されました。雷神といえば、天満宮が普通ですが、ここでは古い信仰のままに、雷神そのものを祀っていました。古くは神応山といわれ、今でも小学校の校名としてその名を残しています。

⑬金峰山 本妙寺

延宝4年(1676)に碑文谷から移転。日蓮上人の法衣像があります。

⑭称名山 慈雲院西光寺

18世紀初頭に麻布から移転。蛇型弁才天を祀っています。(上野の不忍弁才天の写し)

⑮氷川神社(8号に特集記事)

白鳳年間(650-654)に白金邑総鎮守として創建の区内最古の神社です。祭神は、スサノヲ尊とその妻クシナダヒメ尊、日本武尊。本殿の左に開運・招福の「建武神社」、右に衣食住・守護の「稲荷神社」があり、そのあたりには、小さなきつねの石像がありました。神門、透塀、建武神社は港区の歴史的建造物に指定されています。

白金

2つの顔を持つ

白金は、港区の南部に位置し、東は高輪、西は渋谷区と接し、これだけで都会的なイメージを持つ白金ですが、明治時代以降にありながら、準工業地域の用途指定を受け、1・3・5丁目静かな住宅地となっています。2つの地域を分ける白金北里通り。山手線の内側にありながら、どの駅からも遠かったたにお楽しみください!



育てる！ Tな人たち

と花でいっぱいになったら・・・
組んでいる人が大勢います。
森づくり、そのプランは千差万別ですが、
適な未来を創造するための第一歩。
組んでいる人々をご紹介します。



高輪地区総合支所
2階食堂前の緑のカーテン

緑のカーテン

緑のカーテンは涼しく、しかもおいしい！

5月中旬、高輪地区総合支所で「自宅で作る緑のカーテン」に興味のある区民を集めて「緑のカーテン講習会」が開かれ、いずれもグリーンづくりに情熱を燃やす区民約40名が参加しました。

「緑のカーテン」とは、ゴーヤ、アサガオなどつる性の植物を建物の壁面などに這わせることで夏の日差しや建物の発熱を防ぎエコ効果を高めようとするもの。いまや全国で展開されており、高輪地区でも昨年度から取り組みを開始。高輪地区総合支所や保育園、小学校などに設置しています。昨年は、それぞれの施設で「緑のカーテン」からたくさんのゴーヤが収穫できるなど、すてきなオマケもつきました。

今年の参加者のひとり、高輪1丁目在住の榊原さんは、この地に住んで50年以上。自他ともに認めるグリーン好きで、昨年从高輪地区総合支所に設置している「緑のカーテン」の世話をボランティアで行う「緑のカーテン・サポ-

榊原さん



ター」に参加。早朝6時からの水やりや日中の作業には麦わら帽子、長そでの日焼け防止スタイルで、熱心にカーテンづくりに取り組みました。

「作業には体力が欠かせません。でも苦勞して結果が出たときは本当に感激します」と語る榊原さん。ご自宅でも玄関先にカーテンならぬアーチをつくって、涼しさを満喫しているとのこと。「ゴーヤでも丸い品種のフトレイシというのがぶら下がるので、お客様の頭にゴツン、ゴツンとぶつかるんですよ」とにっこり。

昔は緑が豊富だった高輪も、最近は駐車場に模様替えするところが多く、騒音・排ガスで体調を崩し、一時は病院通いも余儀なくされたそうで、「一日も早く、高輪に緑を取り戻し、さらに緑の色濃い街をつくり上げていきたい。そのためにも緑のカーテンづくりに積極的に取り組みます」と意欲的でした。



二子石ファミリー

みどりのサポーター “自分の樹”を見守り育てる

「タウンミーティングTAKANAWA」の区民提言を受け、平成21年度「高輪みどりのプロジェクト」として「みどりのサポーター事業」が発足しました。

3月中旬、亀塚公園・高輪公園・白金台どんぐり児童遊園にある樹木の「みどりのサポーター」に47名が登録し、その証しとして各人が選んだ樹木に「樹木プレート」を設置しました。プレートには「樹木の写真・説明」と「サポーター名(家族の場合は、複数名)」と「樹木の見守りと公園の環境美化に努める旨の宣誓文」が記載されています。各サポーターは自主的にその木の生長を見守るとともに、その公園の環境保護・美化

に協力します。

二子石御夫妻は息子さんが保育園へ入学した記念にサポーターに応募登録したそうです。2匹の犬を散歩させながら公園を訪れ、息子さんもお友達と遊びながら、プレート設置作業をしました。その後、樹木医の先生から、樹木を見守る上での注意事項などについて説明を受けました。若いクスノキは公園のほぼ中央に位置し、息子さんとともに大きく育っていきます。

平成23年度まで3年間に協働推進課まちづくり推進担当で各年40組程度、計120組程度のサポーターを募集し、登録する予定です(無料)。お子さんの誕生記念、保育園・幼稚園・学校などの入学・卒業記念、結婚など人生の記念として、「みどりのサポ-

ーター」登録をしませんか?みどりのサポーター登録を契機に住んでいる地域の自然保護を考え、さらに、緑化推進や環境整備事業へ参加することにより、ヒートアイランド現象を緩和する努力をしてみませんか。



高輪地区公園みどりのサポーター樹木プレート

(担当/谷知・坂下・安藤・明石・滝川)

「ろぜはーと」 が开店しました!

6月2日に高輪コミュニティふらざ1階に、障がい者の方が心こめて作った「パン」を中心に、デザート、飲料、さをり織りなどを販売するお店がオープンしました。

「あいはーと」の方が販売にあたっています。どうぞ、ご利用ください。

あんこクロワッサン、
イチオシっ!



(担当/安藤・木村)

東禅寺のどんぐりの森づくり 何百年も存続する森づくりを目指して

4月中旬、東禅寺開創400年を記念し、生態学者横浜国大名誉教授宮脇昭先生の指導の下、「東禅寺ドンダリの森づくり」の植樹企画が行われました。品川駅近く高輪3丁目にある東禅寺は境内にある大きな樹木や素晴らしい日本庭園を大事に守っています。この企画に応募された方は350名を超え、地域の方々の緑に対する関心の高さがうかがえます。記者たち3名も早速この企画に参加しました。

まず宮脇先生から、その土地柄に合った樹木(潜在自然植生)を何種類も混ぜて植えることにより、何百年も存続する森ができるというお話があり、今回はシイ、タブ、カシなど45種類の苗木1800本を東禅寺内の約500m²の土地に植えるとのこと。ひとつひとつの苗木について詳しい説明がありました。

早速みんなで植樹開始。植える区画の土は既にやわらかく開墾され、斜面はきちんと土留めされていました。あまり密になりすぎないように、また

種類が片寄らないよう注意しました。植え終えたあと、用意された敷き藁を土が見えなくなるまで苗木の周りに置き、藁が飛ばないように、その上からロープを四方八方に張りめぐらせました。けっこう時間はかかりましたが、誰もが達成感いっぱい表情をしていました。

この苗木が5年後、10年後どうなるのか、とても楽しみです。区内に多くの“本物の森”ができることを願い、取材を終えました。



宮脇先生の植え方の説明



みんなで木の苗を植えています

緑を守 地域のHO

高輪地区をもっともっと緑
こんな目標を掲げて取り
ミニガーデンから数百年存続する
緑や花を増やしていくことは快
そのための4つの活動に情熱的に取



高輪親睦会
嶋会長

桂坂を花いっぱいにする会 道行く人も気軽に水やり

高輪警察署・高輪消防署二本榎出張所にはさまれ、東禅寺方向に下る坂、桂坂。その道の両側にきれいな花壇がずらっと並んでいるのを目にした方も多いでしょう。これは「桂坂を花いっぱいにする会」が2年以上かけてつくりあげた光景です。

4月末、港区アドプトプログラムを利用して「桂坂を花いっぱいにする会」のみなさんが桂坂の高野山東京別院前にある花壇に花を植え付けました。

参加団体

高輪親睦会、高輪台小学校、高輪幼稚園、高輪消防署二本榎出張所、高野山東京別院、東京電力高輪変電所、高輪児童館、高輪警察署

今回は、高輪台小学校新3年生と高輪幼

稚園の年長さん、地域のみなさんが協力して、パチュニア、セキチク、マリーゴールドなど6種類の花を植えました。

高輪親睦会の会長嶋順一郎さんもこのプロジェクトを立ち上げた団体の一員で、お父さんの代から桂坂付近にお住まいで、長年、地域の環境改善に尽力されています。水やりを当番制にせず、気がついた有志が行い、既に2年が過ぎたということです。その間にアジサイも想定以上大きくなり、他の花も常時美しく咲いていて花の盗難もないそうです。近所のみなさんがいかに花を愛し、このプロジェクトに協力しているかわかります。

花壇近くにお越しの際は、ぜひみなさんで花への水やり(水とジョウロを用意しています)、手入れをお願いします。



大きなポリタンクも用意



熱心に花壇づくり

アドプトプログラムとは

区と区民がお互いに協力しあって、地域の共有財産である道路や公園等の緑化活動や清掃などの維持管理活動に取り組む制度です。1980年代にアメリカで始まった制度で、「アドプト」とは「養子にする」(または「養子縁組」)こと。道路や公園等が地域のコミュニティ活動の場となり、活動する方はもとより利用する方にも愛され親しまれていくことを目指しています。

材料 (4人分)

- イサキ(あじ、サーモンでも可)・・・ 1尾
- 強力粉(薄力粉も可)…………… 適宜
- ゴーヤ…………… 1/2本
(スプーンで種を取り除いておく)
- 玉ネギ…………… 1/2本
- パプリカ(赤、黄色など)…………… 1/2個

マリナード(マリネ液)の材料

- オリーブオイル …… 50cc
- 白ワイン…………… 50cc
- 白ワインヴィネガー(醸造酢でも可)
…………… 80cc
- 砂糖 …… 大さじ2
- 塩、白胡椒 …… 適宜
- バジル(ローズマリー、ミントなどでも可)
…………… 大4枚 ざく切り



ゴーヤとイサキの エスカベッシュ

※エスカベッシュは洋風南蛮漬けです

高輪コミュニティふらざ 職員食堂 kif-kif シェフ 原さん

ワンポイントアドバイス

魚は、こんがり揚げましょう。
砂糖は、好みで調整しましょう。

作り方

- ① イサキを3枚におろし、3等分にする。塩胡椒し、粉をまぶして素揚げしておく。
- ② ゴーヤ、玉ネギ、パプリカは、5mmの厚さにスライスする。
- ③ 鍋にオリーブオイルを入れ、野菜をサッとソテーし、白ワイン、白ワインヴィネガー、バジル、砂糖、塩、胡椒を加えて蓋をし、30秒ほど蒸し焼き状態にする。
- ④ 素揚げしたイサキをバットなどの容器に入れ、その上から③をかけて粗熱をとり、冷蔵庫に一日おく。温かいうちに食べてもおいしい。

(担当/中嶋・安・滝川)

この街が好きだから。できることから一緒に始めませんか？

高輪地区生活安全・環境美化協議会

『地域生活の安全確保と環境美化の推進』を目的として、高輪地区(三田4・5丁目、高輪、白金、白金台)に住み、働き、活動する88の団体、企業、官公庁で構成された地区最大の組織です。

こんな活動をしています<4つの専門部会活動>

■パトロール専門部会

地域のパトロールを実施しています。



■道路・公園専門部会

道路工事進捗状況の把握や通学路点検、公園等の安全対策などの活動をしています。



■自転車・バイク対策専門部会

放置自転車・放置バイク対策や交通安全マナー向上の活動をしています。



■環境美化専門部会

清掃活動や、タバコマナー啓発キャンペーン、打ち水などを実施しています。



参加はどなたでもできます(メンバー募集中)

- 高輪地区の企業や任意のグループなど、単位の大小は問いません。
- 活動への参加は、負担のない範囲でかまいません。可能なものから参加してください。
- 参加に費用はかかりません。活動に必要なものは協議会で準備します。



【問い合わせ】

協議会事務局：高輪地区総合支所 協働推進課 活動推進係
☎5421-7621

今後の活動予定

- 8月 打ち水大作戦
夏の夜間パトロール
- 9月 タバコマナーアップキャンペーン
自転車交通安全キャンペーン
- 9月～11月 小学校通学路点検
文化財周辺クリーンキャンペーン



活動団体の皆さん

町会・自治会、商店会、青少年対策地区委員会、母の会、防犯協会、ビル防犯協会、交通安全協会、消防団、防火防災協会、警察署、消防署、国土交通省、東京都建設局、東京青年会議所、日本たばこ産業(株)、(株)ケーブルテレビジョン東京、東京電力(株)、食品容器環境美化協会、白金志田町倶楽部、「社会を明るくする運動」推進委員会、京浜急行電鉄(株)、港区 計 88 団体

“ふれあい”のお手伝いしませんか？

寺町コミュニティ事業(高輪地区総合支所地域事業)

地域の誰もが気軽に立ち寄って、お茶を飲んでのんびりしながら、そこで出会う人と楽しく交流ができる場所を探しています。そんな空間をあなたのお家の近くでも！

- スペースを提供してください。(町会会館やお寺の境内などの自由に入出りできる空間)
- 日程等は応相談。
- 運営・備品用意等は支所で行います。
- 謝礼等はお支払できません。(光熱水費は実費弁償いたします。)
- その他、詳細についてはお問い合わせください。



<昨年度の様子>

高輪コミュニティふらざ、高野山東京別院で実施しました。お茶を飲みながら、のんびりとお話したり、ミニイベントではマジック講座やビニール袋でロケット作り、折り紙教室も行い、子どもからママさん、お年寄りの方まで幅広い世代の方々に楽しんでいただきました。

【問い合わせ】

高輪地区総合支所協働推進課 地区政策係 ☎5421-7123

「お口の健康フェスタ」開催のお知らせ

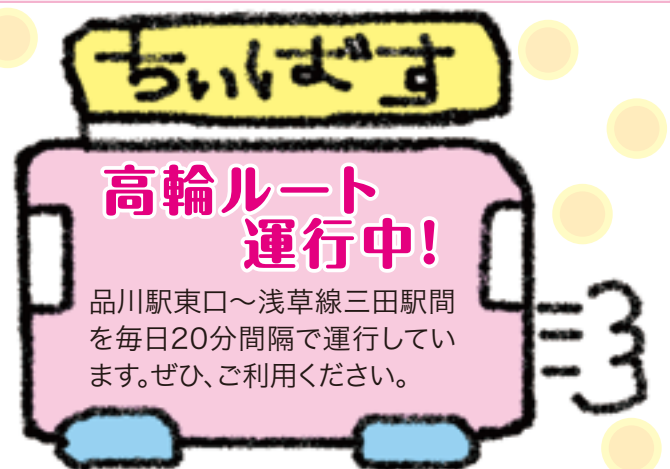
- 区長による 8020 達成者表彰
- 港区立小中学校の生徒さんによる研究発表
- ゲスト：歌手 奥華子さん (映画「初恋」「ガーネット」の主題歌)
- 日時：平成 22 年 10 月 23 日(土) 13:00 ~ 17:00
- 場所：高輪区民センター



お口に関する景品も用意しております。

【問い合わせ】

みなと保健所保健サービスセンター ☎3455-4772
芝歯科医師会 ☎3431-7716
麻布赤坂歯科医師会 ☎3403-1402



品川駅東口～浅草線三田駅間
を毎日20分間隔で運行しています。ぜひ、ご利用ください。

- 港区に居住して四十年、私自身あまりにも地域のことを知らなすぎました。楽しく地域のことを多く学ばせていただき感謝いたしております。(明石)
- 編集部は新しいメンバーが4人加わり、一層充実しています。今回はこの地区の一つの特徴である「みどり」をテーマにした。地区の方々のみどりや花に関心が高いことを改めて実感しました。(安藤洋)
- 今号でさんほみちシリーズは、高輪地区を一巡して終わります。地域の歴史や地理等を調べてみて、ますますが町への愛着が深まってきました。(伊関)
- アメリカンクラブのみなさん数々のご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。(河村)
- 東京を みどりで再び 被りたい 浜からの風で 風鈴もなる(坂下)
- 東禅寺の森づくりに参加して、宮脇先生の植樹への情熱に深く感銘を受けました。(滝川)
- 夏は様々なイベントが目白押しで、年々盛大になるようです。地域のイベントに参加して、猛暑を吹き飛ばしましょう！(田中)
- 普段使わない頭を、みんなとひねって考えたいひと時でした。(中嶋)
- 今年参加してまず感じたこと。それは制作には予想以上の時間とエネルギーが費やされていることです。熟読玩味お願ひします。(谷知)
- 私たちの地域にはこんなに沢山のイベントがありました。それだけ地域のみなさんがガンバっているということですね。(山根)
- 昔ながらの町工場が並ぶ裏通り、高層ビルに囲まれた再開発地域、緑豊かな高台の高級住宅街、点在する由緒ある神社・お寺。「白金」を歩き、改めてその多様な魅力と歴史の重みを感じました。(吉田)
- 今回は紙面の都合で掲載できなかった小学校の経緯を、次号で発表したいと思う。緯度経度 母校の庭に 梅雨晴れに (渡邊)
- 安藤 洋一(チーフ) 木村 博史(サブチーフ)
坂下 要子(サブチーフ) 谷知 貞江(サブチーフ)
白石美穂子 伊関 則子
河村 保弘 滝川 まりえ
田中 啓子 中嶋 路子
安 勢津子 山根 幸子
吉田由紀子 渡邊 義信

編集だより

毎週水曜日は午後7時まで受付

※取扱業務は限定されます。事前にご確認ください。

区民課窓口サービス係

☎5421-7612

保健福祉係

☎5421-7085